NVIDIA、世界トップクラスの AI エキスパートが集結する GPU テクノロジ カンファレンスを開催

8,000 名を超える開発者、業界エキスパートが 3 月 26～29 日、シリコンバレーに集結、自動運転や HPC、ロボティクス、ヘルスケア、クラウドコンピューティングなどの未来について語り合う

カリフォルニア州サンタクララ -- 2018 年 3 月 1 日 --NIVIDIA は、3 月 26～29 日、サンノゼマッケンリーコンベンションセンターに世界から何千人もの AI エキスパートを招き、第 9 回年次 GPU テクノロジ カンファレンス（GTC）を開催いたします。

NVIDIA の創業者兼 CEO であるジェンスン・フアン（Jensen Huang）は、3 月 27 日（火）午前 9 時（太平洋標準時間）より、多様化し急速に拡大している AI および GPU のコンピューティングコミュニティを代表する 8,000 人以上とみられる来場者に対し、基調講演を行います。

NVIDIA のデベロッパープログラムのバイス プレジデントであるグレッグ・エスティス（Greg Estes）は次のように述べています。「GTC は、世界有数の研究者やビジネスリーダーたちが、 AI の力をいかに活用していくかを学ぶ場です。AI の進化をけん引し続けるGPU コンピューティングによって、未来がいかに現実となっていくかを目で見て確かめることができ、ご体感いただけるでしょう。」

4 日間の日程で行われるカンファレンスの内容は以下の通りです：

- 自動運転車、ハイパフォーマンス コンピューティング、ロボティクス、ヘルスケア、スマート シティ、データセンター、クラウド コンピューティング、防衛、ライフ サイエンス、コンピューター ビジョンとマシン ビジョン、仮想現実（VR）など、600 を超える分野別セッションが開催されます。詳しくは、GTC セッションスケジュールをご覧ください。
- 主に Facebook、IBM、Cisco、Dell EMC、Google Cloud、Hewlett Packard Enterprise、Inspur、Lenovo、Supermicro 協賛の下、Adobe、Alibaba、Amazon、Baidu、BMW Group、Capital One、Ford、GE、Google、JP Morgan Chase、Lockheed Martin、Mayo Clinic、Mercedes-Benz、Microsoft、MIT、NASA、NYU、Pixar、Salesforce、Stanford、Tencent、Toyota Research Institute、Uber、VMware、Walmart、Walt Disney Imagineering など、2,700 を超える企業と主要大学が参加します。
- 150 超の出展者が独自の最新技術を競います。本カンファレンスで初めて世に出る技術も多く、AI の進化をけん引し、仮想現実や自動運転車を実現する企業と直接コミュニケーションを図ることのできる、またとない機会を提供します。
- 200 超のスタートアップが独自の高い技術力をアピールします。3 月 27 日（火）午後

4:30～5:30 （太平洋標準時間）に行われる NVIDIA Inception アワードの最終選考では、来場者の投票により、世界一のスタートアップが選定されます。

- AI の基礎、自動運転車、CUDA プログラミング、ゲノム科学における AI、組み込みアプリケーション、OpenACC 、仮想現実（VR）など豊富なトピックを扱うハンズオントレーニングのセッションも 60 種類以上行われます。NVIDIA Deep Learning Institute の認定インストラクターが、最新の AI フレームワークおよびソフトウェア開発キットを使用したトレーニングを 100 時間以上実施します。
- グローバル インパクト賞受賞者 2 名（または 2 団体）には、重要な社会問題、人道的問題の解決に向け、GPU コンピューティングを駆使して先駆的に活動したことを称え、賞金 20 万ドルが贈られます。

2009 年に第 1 回を開催して以来、GTC の来場者はほぼ 10 倍となりました。今年は同会議センターの全フロアー（約 34,652 平方メートル）を占有して開催いたします。

GTC へのご来場登録は、https://www.nvidia.com/en-us/gtc/にてお願いいたします。

NVIDIA について

NVIDIA が 1999 年に開発した GPU は、PC ゲーム市場の成長に拍車をかけ、現代のコンピューターグラフィックスを再定義し、並列コンピューティングを一変させました。最近では、GPU ディープラーニングが最新の AI、つまりコンピューティングの新時代の火付け役となり、世界を認知して理解できるコンピューター、ロボット、自動運転車の脳の役割を GPU が果たすまでになりました。今日、NVIDIA は「AI コンピューティングカンパニー」として知名度を上げています。詳しい情報は、http://www.nvidia.co.jp/ をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先:
エヌビディア 広報/マーケティングコミュニケーションズ
中村かおり Email アドレス：knakamura@nvidia.com TEL: 03-6743-8712
吉川香葉子 Email アドレス：kyoshikawa@nvidia.com TEL: 080-8891-3352

本プレスリリースに記載されているイベント内容やトピック、GTC 来場者に関する記述（ただし、これらに限定されません）には予測的なものが含まれており、予測とは著しく異なる結果を生ずる可能性があるリスクと不確実性を伴っています。かかるリスクと不確実性は、世界的な経済環境、サードパーティに依存する製品の製造・組立・梱包・試験、技術開発および競合による影響、新しい製品やテクノロジの開発あるいは既存の製品やテクノロジの改良、当社製品やパートナー企業の製品の市場への浸透、デザイン・製造あるいはソフトウェアの欠陥、ユーザーの嗜好および需要の変化、業界標準やインターフェイスの変更、システム統合時に当社製品および技術の予期せぬパフォーマンスにより生じる損失などを含み、その他のリスクの詳細に関しては、Form10-Q の 2017 年 10 月 30 日を末日とする四半期レポートなど、米証券取引委員会 (SEC) に提出されている NVIDIA の報告書に適宜記載されます。SEC への提出書類は写しが NVIDIA のウェブサイトに

掲載されており、NVIDIA から無償で入手することができます。これらの将来予測的な記述は発表日時点の見解に基づくものであって将来的な業績を保証するものではなく、法律による定めがある場合を除き、今後発生する事態や環境の変化に応じてこれらの記述を更新する義務を NVIDIA は一切負いません。

© 2018 NVIDIA Corporation. All rights reserved. NVIDIA、NVIDIA のロゴは、米国およびその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有企業の商標または登録商標である可能性があります。機能、価格、可用性、および仕様は予告なしに変更されることがあります。